

復活しました！「春の歓迎遠足！」



5月6日(金)、春風を感じながら、1年生歓迎の遠足を実施しました。この歓迎遠足、実は3年ぶりの復活です。行き先は、東部小学校区“次郎の森公園”。学校からはおよそ、3.4 km。1年生の足でこの距離は、少々大変だったかもしれません。しかし、誰1人泣き言を言わず、完歩することができました。歓迎することは勿論ですが、この遠足には、心身共に逞しく育てて欲しいという願いを込めての行事です。その目的を達成することができ、大変嬉しく思っています。そう言えば、こんなコマーシャルがあったなあ～(*^o^*)

「わんぱくでもいい 逞しく育てて欲しい！」



さて、“心身共に逞しく育てて欲しい”という意味では、普段の生活こそそうあって欲しいと強く願っています。つまり、「雨にもマケズ 風にも負けず・・・」ということです。特別の事情が無い限り、自力での登下校を応援していただけませんか？(勿論、危険を感じるような場合は別ですよ、別ですからね！)

本校は、素晴らしい学校ですが、送迎の多さだけは、とても気になっています。雨風に耐え登下校をすることで目には見えない芯の強さが育つのではと考えます。そしてそれは、今から数年後に大きく花を咲かせることだとも・・・！

「わんぱくでもいい 逞しく育てて欲しい！」

社会の荒波に2人の子供を送り出した経験を持つ私からの提言・お願いです(*^o^*)

時間は前後しますが・・・！

4月23日(土)、今年度第1回目の授業参観、併せて、学級懇談を開催しました。

CORONAの感染が納まらず、実施についても随分考え、協議をしましたが、今思うのは、“やって良かった”の一言に尽きます。

理由は明快！

○保護者の皆様の前で張り切り、瞳輝かせる子供たちの姿が見られたこと。

○我が子が学校でどのような姿を見せているかという、保護者の期待に応えられたこと。

○これからともに歩む保護者の皆様に、担任の想いが伝えられたこと。 Etc.

今後、中部小は、教育活動を止めることなく前進していきます！

“できない理由を探すのではなく

どうやったらできるかを大切にしながら”

今後、ご協力・ご支援、どうぞ宜しくお願いいたします。



